

熊本矯正歯科研究会

NEWS LETTER

事務局：熊本駅前矯正歯科クリニック 上村 裕希
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日 5-2-1
TEL 096-342-4148 FAX 096-342-5095
Email: kumamoto-ekimae-ko@cure.ocn.ne.jp

令和8年度（春季）



熊本矯正歯科研究会 70周年記念講演会・祝賀会（令和7年11月8日） アークホテル熊本城前にて

会長挨拶

熊本矯正歯科研究会会長

きょうごく矯正歯科・小児歯科クリニック 京極和彦



春の気配もようやく整い、心浮き立つ今日この頃、会員の皆様におかれましてはお変わりなくご活躍のこととお喜び申し上げます。

また日頃より熊本矯正歯科研究会の活動にご理解とご協力をいただき心より御礼申し上げます。

昨年は70周年という大きな節目を迎え、記念講演会・祝賀会と盛況に終わることが出来ました。ご協力頂いた先生方と業者の皆様方にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、70周年記念誌の発行も終わり、これまで本研究会を築いて来られた諸先輩方の記録を次世代に引き継ぐことが出来、安堵した次第です。そして今年度は次の世代の始まりの年でもあります。

本研究会が会員の皆様にとりまして少しでもお役に立てる会となる事を目標に、会の運営に邁進して参りたいと考えておりますので、“こういう講演を聞いてみたい” “こういう活動をしてほしい” など、どのような事でも結構ですので会に対するご要望やご意見があれば遠慮なくお申し付け下さい。

今後とも本研究会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度 執行部

会長：京極和彦

副会長：久永豊 山本資晴

事務局：上村裕希

会計：竹口敦士

学術：青木潤也 太田文隆

ホームページ：近藤俊輔

広報：鬼塚研志

以上、理事

監事：犬童寛治 山部耕一郎

令和7年度後期の主な活動報告

理事会

令和7年11月5日に第三回理事会・第十二回第70周年式典準備委員会を開催いたしました。

令和7年11月26日に第十三回70周年式典準備委員会（記念誌作成）を開催いたしました。

令和8年1月7日に第四回理事会を開催いたしました。

令和8年3月25日に第五回理事会を開催いたしました。

熊本矯正歯科研究会 70周年記念講演会

令和7年11月8日（土）に「アークホテル熊本城前」にて熊本矯正歯科研究会 70周年記念講演会が行われました。

【来賓】

宮脇正一先生（九州矯正歯科学会 会長、鹿児島大学大学院歯科矯正学分野 教授）

牛島隆先生（熊本県歯科医師会 会長）

渡辺猛士先生（熊本市歯科医師会 会長）

【協賛】

JMOrtho、ソルベンタム、TOMY、デンツプライシロナ、バイオデント、プロシード

【記念講演会 1】

綿引淳一先生（東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科包括 CLINIC 院長）

「なぜ矯正治療で歯肉が下がるのか？-矯正治療の長期安定の鍵は歯周組織、特に歯根膜維持にある-」



【記念講演会 2】

本吉満先生（日本大学歯学部歯科矯正学講座 特任教授）

「アライナーによる矯正歯科治療の限界とアンカースクリューの併用について」



熊本矯正歯科研究会 70周年記念祝賀会

令和7年11月8日(土)に「アークホテル熊本城前」にて熊本矯正歯科研究会70周年記念講演会後に祝賀会が行われました。京極和彦先生のご挨拶後、ご来賓の宮脇正一先生、牛島隆先生、渡辺猛士先生にお言葉を頂き、前会長の犬童寛治先生の乾杯のご発声により会が開催されました。日本酒争奪じゃんけん大会も行われ終始和やかな雰囲気でした。最後は前々会長の山部先生による万歳三唱により当会の益々の発展を祈願し、会は幕を閉じました。



今後の主な活動予定

令和8年度前期熊本矯正歯科研究会 総会・会員発表・特別講演会・懇親会

令和8年5月30日(土) 場所「熊本県歯科医師会館」にて、総会 17:00～、会員発表 17:30～
特別講演会 18:00～、懇親会 20:00～(場所: グリルドウギャン) を予定しております。

【会員発表】

演者 吉武 義泰先生 (医療法人伊東会 伊東歯科口腔病院)

演題 「矯正歯科医とともに歩み発展してきた伊東歯科口腔病院の歯科医療

Dental treatment at Itoh Dent-Maxillofacial Hospital, which has developed in collaboration with orthodontists」



学歴、経歴

- 1998年 3月 鹿児島大学歯学部卒業
- 1998年 5月 医療法人敬仁会中嶋歯科医院勤務
- 2001年 4月 熊本大学医学部附属病院歯科口腔外科 入局
- 2005年 3月 熊本大学大学院医学研究科博士課程(外科系専攻)修了
博士(医学) 取得(博医・甲第1479号)
- 2010年 10月 熊本大学医学部附属病院歯科口腔外科 助教
- 2014年 4月 医療法人伊東会伊東歯科口腔病院勤務
- 2015年 6月 ドイツ共和国連邦フライブルク大学 顎顔面外科学講座
(Professor Dr. Dr. Rainer Schmelzeisen) 研究員
- 2016年 9月 医療法人伊東会伊東歯科口腔病院勤務
- 2019年 4月 同 総合歯科診療部部長
- 2021年 7月 熊本大学医学部医学科臨床教授

学位、資格

- 医学博士 熊本大学医学部医学科臨床教授
- 日本口腔外科学会 指導医・専門医・代議員(社会保険委員会)
- 日本顎関節学会 暫定指導医
- 日本顎変形症学会 指導医・認定医・評議員
- 日本有病者歯科医療学会 指導医・専門医
- 日本口腔インプラント学会 専門医・代議員
- 日本口腔顎顔面外傷学会 評議員
- AOCMF JAPAN Delegate
- ITI Fellow
- 口腔ケア学会4級
- がん治療認定医(歯科口腔外科)
- 再生医療認定医
- インフェクションコントロールドクター

抄録

この度は由緒ある熊本矯正歯科研究会で発表する機会をいただきましたことに感謝申し上げます。私の発表では、熊本矯正歯科研究会の先生方と伊東歯科口腔病院の連携の現状について報告致します。先生方との連携がいかに大切であるか、患者様にとってより有益なものとするにはどうしたらよいのか、熊本県を中心とした外科矯正治療における歯科医療連携に貢献できているか、などについて再確認したいと思います。

その後に、先生方からご紹介をいただいた患者様に対してどのような手術を行っているのかについて供覧致します。①口蓋裂患者に対して自家腸骨移植にて骨増生および鼻翼形態修正まで行った症例（篠原正徳センター長）、②中顔面に陥凹のある患者に対して High cut LF1 変法を用いて陥凹の改善に配慮した手術を行った症例（竹部史朗副部長）、③高齢で臼歯欠損のある下顎前突症の患者に対して BSS0 と同時にブロック骨移植をしておき、3 か月後にインプラント植立術と遊離歯肉移植術を同時に施行した症例（吉武義泰）などを準備しております。短い時間ですが、是非先生方にお聞きいただきご意見などいただけますと幸いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【特別講演会】

演者 三村 彰吾先生（医療法人共愛会 共愛歯科医院 理事長）

演題 「私が考える包括的歯科診療」



日本臨床歯科学会（SJCD）熊本支部支部長

熊本歯科三水会 副会長

アメリカ審美学会（AAED）associate member

ICOI Fellow

1997年3月 鹿児島大学歯学部卒業

1997年4月 長崎大学歯学部第2口腔外科勤務

2000年4月 医療法人共愛会勤務

2001年4月 長崎大学大学院入学

2005年9月 長崎大学大学院卒業（歯学博士）

2015年7月 医療法人共愛会共愛歯科医院 院長

2021年7月 医療法人共愛会 理事長

抄録

包括的歯科診療とは、一口腔単位でう蝕や歯周病、咬合異常などの原因を的確に診断し、それらを除去することで、口腔機能の回復および長期的な維持・安定を目的とする治療概念である。したがって、単に症状が現れている部位のみに対応する対症療法とは異なり、患者個々のリスクや生活背景も踏まえたうえで、長期的視点にたった治療計画の立案と実践が求められる。

この包括的なアプローチを実現するために最も重要なのは、歯科医師の診断力を基礎とした総合的な技術力であることは言うまでもない。正確な診査・診断なくして適切な治療方針は導き出せず、また各分野にわたる治療技術の習得と研鑽も不可欠である。

一方で、包括的歯科診療は決して歯科医師一人で完結するものではない。特に長期にわたって患者をフォローしていくうえでは、歯科衛生士や歯科技工士、受付スタッフを含めたチーム医療の力が不可欠である。各職種がそれぞれの専門性を発揮し、共通の目標のもとに連携することで、はじめて質の高い医療と安定した予後が実現される。

今回私は、包括的歯科診療を実践するためにこれまで約25年間にわたり取り組んできた自身の臨床的歩みを振り返るとともに、実際に行った全顎的治療の症例をいくつか提示する。これらを通じて、診査診断から治療計画、治療、メンテナンスに至る一連のプロセスについて共有し、皆様と有意義なディスカッションができれば幸いである。

（編集：広報担当理事 鬼塚研志）

熊矯ホームページは、 <http://kumakyouseiken.com/> 会則閲覧パスワード：kos2026

熊本矯正歯科研究会のニューズレターはホームページからもご覧できます。是非ご覧くださいませ。